

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年03月23日

計画の名称	甲南駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と交通結節機能の強化による安全で快適なまちづくり													
計画の期間	平成31年度 ～ 平成33年度（3年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	甲賀市													
計画の目標	甲南駅周辺地区は、JR甲南駅にアクセスする幹線道路が一路線のみで、JR草津線により分断された線路北側からの利用者は狭隘な踏み切りを渡る必要があり、また駅周辺の道路や駅南側のみに設置された駅前広場の幅員も狭く十分な歩道が設置されていないことから、混雑時においては歩行者の安全確保や車両等の円滑な通行に支障をきたすなど、利便性が悪い状況である。 これらのことから、駅周辺地区を総合的・一体的に整備することにより、駅周辺の円滑なアクセスや交通処理の向上を図るとともに地域の拠点性と生活利便性の向上を高め、安全で快適な交通結節空間の形成を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		420	A	420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(H32末)	(H33末)
1	①歩行者の利便性の向上として、駅へのアクセス時間を短縮する。（近傍の住宅地からのアクセス時間の約2割削減を目標とする。）			
	①近傍の住宅地からの歩行者のアクセス時間	8分	8分	6分
2	②交通結節点の改善・充実により、JR甲南駅及びその周辺の利便性満足度を高める。（半数以上が整備前よりも良くなったと回答することを目標とする。）			
	②深川区を対象としたアンケート調査の実施における甲南駅の利便性に関わる満足度指数（5段階評価、普通を3、とても良いを5、とても悪いを1とした指数）	2段階	2段階	3段階

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	甲賀市	直接	甲賀市	S街路	新設	(都)甲南駅南北線外 2 線	自由通路 L＝70m 道路新設 L＝470m 駅前広場	甲賀市	■	■	■			420		—	
												小計						420		
											合計						420			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事業実施担当部において実施した。

事後評価の実施時期

令和5年3月

公表の方法

甲賀市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

線路北側からの利用者は、狭隘な踏み切りを渡る必要があったが、駅南北間を自由に往来できる環境が整ったことにより、安全かつ快適な交通環境が確保され、利便性の向上につながった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

歩行者の安全を確保することができた。

○特記事項（今後の方針等）

今後、市道甲南駅北1号線の整備により駅北側のアクセス向上を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	当初現況値8分 最終目標値6分		
	最 終 目標値	6分	
	最 終 実績値	6分	
2	当初現況値2.1 最終目標値3.0		
	最 終 目標値	3段階	
	最 終 実績値	3段階	